

戦評

大会名 令和4年度第75回青森県高等学校総合体育大会バレーボール競技

日 時 令和4年6月4日～6日

会 場 青森県武道館ほか

女子決勝（6月6日）

青森西高等学校 2 $\left\{ \begin{array}{l} 25-17 \\ 25-16 \end{array} \right\}$ 0 三沢高等学校

ファーストレフリー

工 藤 雄 也

セカンドレフリー

津 嶋 由 香

決勝は青森西高校（以下青西）と、三沢高校（以下三沢）の対戦となった。

第1セット、青西は高い攻撃力とブロックを中心とした守り、三沢は粘りのディグとセッター西尾の安定感で、ラリーの長いシーソーゲームが続く。三沢のセッター西尾の早いトス回しと鶴ヶ崎のライト攻撃で三沢が10-7でリードして青西タイムアウト。その後、青西は下山、川端のスパイクで追いつき、逆転する。三沢も佐々木の攻撃で加点するが、青西も下山、中田の攻撃で加点し、19-13 青西リードで三沢タイムアウト。その後、三沢はセッター西尾と鶴ヶ崎のコンビが決まり加点するが、青西はセッター角谷が相手の的を絞らせないトス回しでスパイカー全員がスパイクを決めていき、25-17 で青西が第1セットを先取する。

第2セット、青西は中田、宮古、三沢は佐々木の、点の取り合いで始まる。青西は宮古のワイド攻撃が効果的に決まりリードを広げるが、三沢も粘りのディグから鶴ヶ崎のスパイクで加点する。青西のミスもあり三沢もついていくが、三沢のミスも出て 16-10 青西リードで三沢 1 回目のタイムアウト。三沢も佐々木のスパイクで加点するが、青西宮古のスパイクが効果的に相手を崩し、青西平山のレフト攻撃も決まり、20-15 青西リードで三沢 2 回目のタイムアウト。三沢は鶴ヶ崎のサイド攻撃が決まるが、青西も平山が連続でスパイクを決め、リードを広げる。終盤は青西下山のライト攻撃が連続で決まり、25-16 で青西が第2セットを取り、青西が4年連続 17 回目の優勝を決めた。

戦評者 村元 直記